

防災infoはぼろ

戸別受信機の設置（無料）及び使用方法について

町では、防災情報伝達システムとして戸別受信機を整備しています。戸別受信機は、自動音声により聞くことのできる小型の受信機で、緊急地震速報、津波情報、避難情報、通行止め情報などの防災情報のほか、各種健診のお知らせやイベント情報なども発信しています。役場からの様々な情報を受信できる環境を整えるため、対象となる世帯は、ぜひ、お申込みください。

■ 戸別受信機貸与対象世帯

- 世帯全員が携帯電話（スマートフォンおよびガラケー）を持っていない世帯
- 携帯電話（ガラケー）を持っているがメールが使えない世帯
- 要介護認定を受けている方や身体障害者手帳を持っている方など、避難行動要支援者がいる世帯

■ 戸別受信機の使い方

- 通常は電源アダプターをコンセントにつないで使用しますが、停電時でも使えるように単3乾電池（4本）を受信機に常に入れておいてください。なお、充電式電池は使用できません。
- 配信された情報を受信するとチャイムの後に再生されます。なお避難情報などの緊急メッセージは、設定に関わらず強制的に最大音量で鳴動、読み上げされます。（緊急メッセージは、緊急灯①も赤点滅します。）
- メッセージを聴いたら確認ボタン②を押してください。双方向通信のため役場から通信メッセージが利用者に到達したか、利用者が聴いたか確認することができます。状況把握に役立てたいのでご協力ください。



■ 受信機設置後、次のことを確認してください

- 電池ランプ③が赤く点滅している場合は、乾電池が消耗、劣化して電池電圧が低下しています。早めに新品の乾電池に交換してください。
- 受信ランプ④が赤く点灯したままの状態は、電波が必要な強度で受信できていません。窓際など電波が受信できる所（受信ランプが消灯する所）に設置してください。
- 確認ランプ⑤が赤く点灯している状態は、確認が必要なメッセージが蓄積（最大6件）されています。確認ボタン②を押すと受信済のメッセージが新しい順に再生されます。聴き直したメッセージは確認済となり、赤点灯が消灯します。
- 再度同じメッセージを聴く場合は、②を押すと再生されます。
- 蓄積されているメッセージを飛ばして聴く場合は、②を押していくと該当メッセージを聴くことができます。